

# きょうこう通信

おきなわ No.013

2016年(平成28年)10月1日

企画・編集・発行:公益財団法人  
日本教育公務員弘済会 沖縄支部  
(株)沖縄教弘  
〒900-0014 沖縄県那覇市松尾1-7-12  
TEL:098-867-1765 FAX:098-869-3544  
<http://www.nikkyoko-okinawa.jp>



学校説明会の模様:多良間小学校

ご挨拶

公益財団法人 日本教育公務員弘済会沖縄支部  
常任幹事兼事務局長 仲村渠健



2016年7月1日付けで常任幹事兼事務局長に就任しました仲村渠健です。よろしくお願ひ申し上げます。  
去った3月までは、沖縄県教育庁職員として37年間本県の教育行政に関わってまいりましたが、今後も引き続き本県の教育の振興に貢献できる業務ができる事を大変うれしく思います。

公益財団法人日本教育公務員弘済会沖縄支部は、「将来社会に貢献し得る有為の人材を育成するため経済的に困難な学生・生徒に対する奨学資金の貸与及び給付、教育一般の特に有益な研究に対する助成等を行うとともに、教育関係者の福祉向上を図り、人材の育成並びに社会教育文化の向上発展に寄与する」ことを目的に1973年に発足して44年を迎えました。

そして、2012年4月には、これまで「財団法人」だったのが、新法に基づき、内閣府から「公益財団法人」として認定されました。

公益事業として、奨学事業、教育研究助成事業及び教育文化事業等の教育振興事業を中心に事業を開くとともに、教職員の福祉の充実を目指して種々の福祉事業を行っており、本県の教育の振興や社会貢献を図る役割をしてきています。

昨今は、「子どもの貧困」が話題となっていますが、特にわが沖縄県は約30%の貧困率となっており日本一最悪の状況とのことです。このことは、私ども公益財団法人の教育振興事業等がますます重要なことを実感しているところであります。

今後とも、公益財団法人としての基本理念をしっかりと踏まえながら関係諸団体と連携を図り頑張っていく所存でありますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

# (公財)日教弘沖縄支部の事業(実績)

公益財団法人 日本教育公務員弘済会沖縄支部は、「教育の振興」と「教職員の福祉向上」を目的として下記の事業を行っています。



## 1. 教育振興事業

### ① 奨学事業 ~無利子で奨学金を貸与・給付~



有為の学生・生徒に対する奨学資金の貸与及び給付を行っています。

本年度は6月30日(木)に募集を締切り、選考委員会及び幹事会の議を経て日教弘本部へ推薦いたしました。

平成28年度実績

累計

貸与奨学金	国立私立大学院、大学、短大等の学生に最高100万円を無利子で貸与。	54名	5,468名
		46,000,000円	2,539,300,000円
給付奨学金	県内の公立・私立の高等学校等の生徒を対象に給付。(1校3名以内)	261名	2,903名
		13,050,000円	145,150,000円

### 八重山毎日新聞

2016年(平成28年) 8月10日(水曜日)



沖縄県立宮古高等学校にて奨学金贈呈式

公益財団法人日本教育公務員弘済会が本年度から始めた「へき地学校教育支援事業」の助成校に決まった。富野小中学校(宮良信浩校長、児童生徒20人)への交付式が9日前、同校であり、同会沖縄支部の上地弘志支部長が富良校長に助成金10万円を手渡した。交付式で上地支部長は「本部から今回の支援事業へき地校を対象に募集中。7月の選考をへて8月に交付校が決定した。支部では来年度以降も同事業を継続する方針。同事業は4~6月に県内のへき地校を対象に募集。富良校長は「助成金は地域の特色を生かした学習活動に有効活用したい」と述べた。



八重山毎日新聞 提供

富野小中など7校に助成金  
沖縄支部へき地学校教育支援事業

富野小中学校に助成金を交付した日本教育公務員弘済会沖縄支部の上地弘志支部長(右)。左は同校の宮良信浩校長(中央)は生徒会長の比嘉彰香さん(3年)=10日午前、八重山特別支援学校

富野校を除く同助成金交付校は次の通り。  
平久保小、西表小中、船浦中、伊野田小、八島小、八重山特別支援学校  
富野小中学校に助成金を交付した日本教育公務員弘済会沖縄支部の上地弘志支部長(右)。左は同校の宮良信浩校長(中央)は生徒会長の比嘉彰香さん(3年)=10日午前、八重山特別支援学校

## ② 教育研究助成事業

～教育研究や実践活動の支援～



学校、教職員及び教育関係団体等が行う教育に関する特に有益な研究（活動）に助成しています。

本年度は6月30日（木）に募集を締切り、選考委員会において選考し、幹事会で決定しました。

### ◎学校研究助成 86校 6,860,000円 平成28年度実績

No.	学校名	学長名	研究テーマ
1	沖縄県立宜野座高等学校	太田 守克	コーチングを通した生徒指導・組織連携・授業改善
2	名護市立真喜屋小学校	山内 昌紀	「学び合い」の授業を通した確かな学力の向上
3	本部町立本部小学校	森元 幹生	「課題を読み解きとらえる力」の育成を目指して~国語科・算数科を中心とした各教科における指導の工夫~
4	今帰仁村立兼次小学校	玉城 艾	実効力を身に付けた児童の育成~単元を貫く言語活動を位置付けた授業づくりを通して~
5	今帰仁村立今帰仁小学校	玉城 葦與那嶺 昭	互いに学び合う授業の創造
6	今帰仁村立天底小学校	玉城 武利	考えを伝え合い深め合う児童の育成~算数科における自分の考えを相手に伝える活動を通して~
7	伊江村立西小学校	多賀 明彦	「活用する力」の育成を目指した授業改善の工夫~「学びの共同体」づくり実践を通して~
8	伊平屋村立野浦小学校	金城 正武	自ら学び、自ら解決する力の育成~円滑な授業スタイルの充実化を図る~既習事項を活用した授業づくり~
9	名護市立名護中学校	比嘉 康博	「チーム名護中」で実践する確かな学力の向上~アクティブラーニングの視点を生かした授業改善を通して~
10	伊江村立伊江中学校	宮里 嘉昌	自ら求めめて学ぶ生徒の育成~思考力、判断力、表現力を育成する授業実践を通して~
11	国頭村立辻毛名小学校	新垣 直昭	互いに学び合う授業の創造~聴き合い、かかわり合い、伝え合う授業づくりを通して~
12	国頭村立佐手小学校	上間 享	「伝えあう力の育成」~学び合う授業づくりを通して~
13	国頭村立奥小学校	田場 勝	意欲的に学ぶ児童の育成~互いに学び合う授業づくりを通して~
14	国頭村立安波小学校	宮城 尚志	一人一人の学びを保障し、学びの質を高める授業の創造~少人数・複式学級における学び合いの工夫を通して~
15	東村立有銘小学校	古謝 治	確かな学力の向上~伝え合う力を高める学習指導を通して~
16	沖縄県立辺土名高等学校	田里 光夫	大保ダム流域の水生生物調査~ダム運用後の影響把握と保全を目指して~
17	西原町立西原小学校	佐久本 実	数学的な思考力・表現力を育む指導の工夫
18	北中城村立北中城小学校	知念 良和	子どもがいきいきと主体的に取り組むわかる授業を目指して
19	宜野湾市立普天間第二小学校	喜屋武悦子	「主体的な学びを育む学習指導の工夫・改善」~国語を中心に、アクティブラーニングをめざして~
20	宜野湾市立宜野湾小学校	照屋 力男	考える力を育む学習指導の工夫・改善~国語科における説明的文章の指導を通して~
21	宜野湾市立嘉数小学校	宮城 彰夫	自分の思いや考えを適切に表現できる児童の育成~国語科における言語活動の充実を通して~
22	北谷町立北谷第二小学校	伊波みどり	自分の考えを深め、表現する児童の育成~国語科の「付けていた力」を明確にした課題解決の学習を通して~
23	沖縄市立山内小学校	浦崎 直哉	学んだことを活用して自分の思いや考え方を表現できる児童の育成~単元と貫く言語活動を位置付けた授業づくりを通して~
24	沖縄市立島袋小学校	加島 幸治	主体的に学び、仲間とともに高め合う児童の育成~単元を貫く言語活動を位置づけた授業づくりを通して~
25	沖縄市立コザ小学校	島尻 順子	言葉の力を高め、豊かな読書生活へつながる国語科授業~単元を通した言語活動と平行読書を生かして~
26	沖縄市立諸見小学校	與座 朝和	思考力・判断力・表現力を育てる指導の工夫~国語科における言語活動の充実を通して~
27	沖縄市立中の町小学校	徳村 直美	「道徳的実践力を育むための工夫」~言語活動を充実させる授業改善を通して~
28	読谷村立喜名小学校	上間 三秀	主体的に課題を発見し解決できる児童の育成~教師間の協働体制を児童の学び合い活動の充実へ~
29	宜野湾市立志真志小学校	新城 貴子	思考力・表現力を身につけた児童の育成~国語科における読む力・書く力の育成を通して~
30	中城村立中城南小学校	伊波 正明	「よりよく考える授業の創造」~各教科からのアプローチ~
31	宜野湾市立普天間中学校	上江洲 隆	生徒一人一人に「確かな学力」を構築する学校経営の工夫
32	沖縄市立山内中学校	島袋 克	英語コミュニケーション能力向上の取組~英語短期留学教育の推進~
33	沖縄市立コザ中学校	野原多恵子	保護者及び地域の教育力を取り込んだ生徒支援の充実
34	北谷町立桑江中学校	仲原 英世	確かな学力を身につけさせ、将来への夢や希望を育む~キャリア教育の視点に立った教育活動の展開を通して~
35	西原町立西原東中学校	久志 祐徳	思考力・判断力・表現力を育む授業づくり
36	沖縄県立高球中学校	島仲 利泰	中高一貫教育校における思考力・判断力・表現力育成の試み~探求型学習単元の作成及び指導実践を通して~
37	沖縄県立中部商業高等学校	與那覇正人	アクティブラーニング型授業で教室が変わる~能動的な学びを重視した協働・主体性の育成~
38	沖縄県立宜野湾高等学校	棚原 秀則	キャリア教育の指導の推進~生徒の自己実現に向けた能力の育成を目指して~
39	宜野湾市立普天間幼稚園	天久 武信	幼児が遊びを楽しみ、充実させていく為の環境作りや援助の工夫~意欲的に遊びを楽しむ環境を目指して~
40	読谷村立読谷幼稚園	天久 昇	友だちと闘争しながら心地よい経験を経て、考え方たり工夫する力を育む。
41	沖縄市立美里小学校	新垣 孝哉	楽しい漢字学習で全児童の漢字力と学習意欲を高める
42	沖縄市立北美美小学校	安和 守光	児童の思考力・判断力・表現力を育む学習指導の工夫
43	沖縄市立美東小学校	與那嶺 忠	知的で心身ともに健康な子を育てる授業づくり~体育科の授業実践を通して~
44	うるま市立具志川小学校	津波 吉春	基礎的・基本的な知識・技能を身につけ進んで活用できる子の育成~国語科説明的文章の指導の工夫を通して~
45	うるま市立兼原小学校	佐次田 誠	主体的に学習する児童の育成を目指して~単元を貫く言語活動の授業展開を通して~
46	うるま市立中原小学校	大城 悅子	読み取る力を育む学習指導の工夫~「教えて考えさせる授業」の研究を通して~
47	うるま市立あげな小学校	平良 好光	自分の気持ちや考え方を適切に表現する力を育てる学習指導の工夫
48	うるま市立与那城小学校	地下 良哉	確かな学力を身につけた児童の育成~基礎・基本を重視した「教えて考えさせる授業」の実践を通して~
49	沖縄市立美東中学校	飯島 正仁	21世紀型能力を見据えた確かな学力の育成~アクティブラーニングと自己指導能力の育成を通して~
50	沖縄県立勝馬ヶ丘中学校	宮里 幸利	生徒の思考力・判断力・表現力を育む授業づくり
51	宮城 薫	自分自身に自信を取り戻す事を目指した指導方法の研究	
52	沖縄県立美咲特別支援学校	座間味恵利子	早期教育及び就学支援
53	うるま市立伊波小学校	長濱千恵子	「思考力・判断力・表現力」を育む学習指導の工夫改善~国語科における「読む力」を高める授業実践を通して~
54	恩納村立仲泊小学校	雷名腰朝勇	「表現力」を育成する学習指導法の研究~ICT・地域教育源(ひと・もの・こと)の活用を通して~
55	うるま市立石川小学校	伊波 忍	Q-U式 学級づくりを活用した教育環境の整備~望ましい学級集団の育成をめざして~
56	うるま市立伊波中学校	宮城みゆき	「確かな学力を」を育成するための指導の工夫~生徒に「考え方せる」授業展開の実践を通して~
57	那覇市立真和志小学校	宮城 隆	思考力・判断力・表現力の育成~算数科における言語活動の充実を通して~
58	那覇市立松川小学校	平井 正良	児童の学習意欲を向上させるためのアクティブラーニング(学び合い、聴き合い)を指導できる教職員の育成
59	那覇市立城南小学校	安里 恒男	思考力・判断力・表現力を育てる指導の工夫~算数科における評価を活用した指導方法の工夫改善を通して~
60	那覇市立仲井真小学校	伊志嶺安正	「読む力」を高め主体的に学習する児童の育成~物語文の指導の工夫を通して~
61	那覇市立金城小学校	兼浜みどり	思考力・判断力・表現力を育てる言語活動の充実~アクティブラーニングに視点をおいて~
62	那覇市立疋小学校	真喜志 昇	地域連携による自ら学ぶ児童の育成~寺子屋教室の取組を通して~
63	那覇市立小禄南小学校	廣 廣	思考力・判断力・表現力を育てる「かく活動」の充実~ノート指導の工夫を通して~
64	沖縄県立開邦中学校	上原 升	探究活動を意識した中高一貫教育の推進
65	沖縄県立首里高等学校	比嘉 良徳	科学的に探求する姿勢・能力を育む実験指導の工夫~アクティブラーニングの手法を活用した生物実験を通して~
66	沖縄県立小禄高等学校	津波古廣	確かな学力を育成アクティブラーニングを取り入れた授業の工夫
67	沖縄県立豊見城高等学校	津留 一郎	生徒が主体的に学ぶ学習指導の工夫~アクティブラーニング型授業、ユニバーサルデザインを取り入れた授業実践を通して~
68	沖縄県立浦添商業高等学校	本原 泉	専門教科研究、生活指導等研究の共有と生徒の自発的創造的学習推進の研究
69	沖縄県立開邦高等学校	上原 升	探究活動を意識した開邦スタンダードの実現に向けた取り組みの推進
70	沖縄県立沖縄盲学校	西永 浩士	「視覚障害者が楽しく歩けるためのツール開発」~iPhoneに備わっている加速センサーを利用した(仮称)サウンドストリームビューのアプリ開発
71	浦添市立浦城小学校	宮國 義人	確かな読みのできる児童の育成~付けていた力を明確にした言語活動の充実~(説明的文章教材)
72	浦添市立当山小学校	石川 博基	思考力・判断力・表現力の育成~算数科における言語活動の工夫を通して~
73	浦添市立沢尻小学校	崎原 貴子	思考力・判断力・表現力の育成~国語科におけるアクティブラーニングの手法を用いた授業づくりを通して~
74	浦添市立神森中学校	平良 亮	学校における「こどもの体力向上」~学校・家庭・地域との連携~
75	糸満市立米須小学校	幸地 政行	米須子「ないたい自分」から「なれる自分」への実践プログラムの開発と実践及び検証
76	豊見城市立座安小学校	甲斐 英児	言語活動を充実させる指導を通して、「思考力・判断力・表現力を身につけた児童の育成」をはかる。
77	八重瀬町立新城小学校	棚田 彰夫	自分の考え方をもち表現できる子の育成
78	豊見城市立よみ小学校	榮野元康一	「運動の楽しさを味わい、進んで学び合う子の育成」~子ども同士が教え合う器械運動の指導の工夫~
79	豊見城市立ゆたか小学校	平田 清美	読解力を育てる指導の工夫~「読むこと」の学習指導を通して~
80	糸満市立兼城中学校	大城 讓次	指導法の工夫改善による「学び合う授業」づくり~対話力の向上による授業の工夫を通して~
81	沖縄県立南部工業高等学校	岩崎 勝久	「ものづくりを取り入れた、実習課題研究の取り組み」~ロボットアーマンコンフットボールの製作、全国大会を目指して~
82	沖縄県立豊見城高等学校	宮城 静子	学校の活性化を図る授業づくりを考える~「協調学習」の理論研究を通して~
83	与那原町立与那原東小学校	金城 黙	「自分の考え方を持ち、表現する児童の育成」~単元を貫く言語活動を位置付けた国語科の指導方法の改善~
84	南城市立玉城中学校	兼屋 長郎	生徒一人一人に確かな学力や豊かな心などの生きる力をはぐくむ~家庭学習ノートの活用を通して~
85	竹富町立黒島小中学校	前上里 徹	確かな学力を身につけ自分の考え方を的確に表現できる児童生徒の育成
86	学校法人カリック学園みゆき幼稚園	徳永 綾子	「地域の自然と親しみ、触れ合い、命を大切に育てる。」

## ◎へき地学校教育支援事業助成 18校 1,745,580円 平成28年度実績

No.	学 校 名	学 校 長	研 究 テ ー マ
1	多良間村立多良間中学校	本村 晃則	キャリア教育の視点を踏まえた主体的な進路指導の充実
2	石垣市立平久保小学校	座間味玲子	確かな学力の定着を図る学習指導の工夫～少人数・複式学級における個に応じた指導を通して～
3	竹富町立西表中学校	村田 良秀	児童生徒一人一人に自ら学ぶ力を育てる～少人数を生かした指導法の工夫～
4	竹富町立船浦中学校	與世山 淳	西表島の開拓の歴史を次世代に受け継ぐ
5	伊是名村立伊是名中学校	與那覇 了	アントレプレナーシップ教育（起業家教育）
6	座間味村立阿嘉中学校	下地さとみ	異学年統合によるアクティブ・ラーニングにおける英語力の育成～web会議システムの導入を通して～
7	宮古島市立狩俣小学校	上里 啓美	学習指導の工夫・改善・充実
8	宮古島市立池間小中学校	屋嘉比邦昭	海の体験活動
9	宮古島市立佐良浜小学校	前泊 清	体験活動・交流活動を通した豊かな心の育成
10	石垣市立伊野田小学校	吉濱 徳子	フラッシュ教材を活用した、基礎的・基本的には知識・技能の定着を図る学習指導の工夫
11	石垣市立富野小中学校	宮良 信浩	地域の特色を生かした学習活動の充実を目指して
12	久米島町立久米島西中学校	比嘉 清喜	学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る指導の工夫～評価を柱とした授業スタイルを通して～
13	宮古島市立鏡原中学校	宮城 克典	豊かな心を育み、地域貢献する「菊づくり」体験学習
14	宮古島市立砂川中学校	友利 直喜	勤労生産意欲の向上を目指して～総合的な学習の時間における学校農園体験活動を通して～
15	宮古島市立上野中学校	伊志嶺吉作	「主体的に学ぶ生徒」を育成する教育活動の工夫・改善～豊かな体験活動をとおして～
16	石垣市立八島小学校	宮良 永秀	自分で考え、仲間と学び合い、共に高め合う八島っ子の育成～学び合いのある授業づくりをとおして～
17	沖縄県立八重山特別支援学校	玻名城安教	ひとりひとりが豊かな人生を歩むためのキャリア教育の展開
18	沖縄県立宮古特別支援学校	喜久山 強	将来を見据えたキャリア教育の視点での生きる力を育む授業実践～一人一人の教育的ニーズに応じた授業の工夫～

## ◎教育団体研究助成

26団体 8,020,000円 平成28年度実績

No.	所 属 所 名
1	沖縄県教職員組合
2	沖縄県教職員組合（第14回ピースサイクリング2016）
3	沖縄県教職員組合国頭支部
4	沖縄県教職員組合中頭支部
5	沖縄県教職員組合那覇支部
6	沖縄県教職員組合島尻支部
7	沖縄県教職員組合宮古支部
8	沖縄県教職員組合八重山支部
9	沖縄県高等学校障害児学校教職員組合
10	沖縄県小学校長会
11	沖縄県中学校長会
12	沖縄県高等学校校長協会
13	沖縄県特別支援学校校長会
14	沖縄県高等学校教頭・副校長会
15	沖縄県特別支援学校副校长会・教頭会
16	沖縄県立学校事務長会
17	沖縄県公立小中学校事務職員協会
18	沖縄県立学校事務職員協会
19	沖縄県へき地教育研究連盟
20	沖縄県高等学校文化連盟
21	沖縄県高等学校家庭科教育研究会
22	子ども科学おきなわ
23	沖縄県特別支援学校情報研究会
24	沖縄県視聴覚教育研究協議会
25	沖縄県公立幼稚園・こども園長会
26	沖縄県高等学校物理教育研究会

## ◎教育研究大会助成

14団体 800,000円 平成28年度実績

No.	大 会 名
1	平成28年度 第55回九州地区学校体育研究発表大会
2	第58回九州地区公立学校教頭会研究大会 沖縄大会
3	第40回九州地区小学校特別活動研究大会
4	第15回日本ピア・サポート学会 総会・研究大会「沖縄大会」
5	第35回日教組九州地区「両性の自立と平等をめざす教育」研究会
6	九州地区聴覚障害教育研究会 沖縄大会
7	第60回九州地区中学校技術・家庭科教育研究大会
8	第40回九州地区難聴・言語障害教育研究会 沖縄大会
9	平成28年度九州地区高等学校通信制教育研究会総会並びに研究協議会 沖縄大会
10	第40回九州地区学校長人権教育研究協議会 沖縄大会
11	第60回九州地区高等学校国語教育研究大会 沖縄大会
12	九州地区高等学校水産教育研究会 沖縄大会
13	平成28年度九州地区高等学校農業教育研究大会並びに第62回全国高等学校農場協会九州支部大会（沖縄大会）
14	第63回全国国公立幼稚園・こども園教育研究協議会 沖縄大会



## 第23回教育実践研究論文表彰



[平成28年1月30日(土)実施]

### 最優秀賞(2編) 研究助成金(個人20万円・共同25万円)

No	学校名	職名・氏名	研究テーマ
1	沖縄県立 沖縄水産高等学校	教諭 加藤 司	水産科デジタル教材の開発と反転授業の試み ~動画教材を活用した主体的な知識の習得への取り組み~
2	沖縄県立 埋蔵文化財センター	指導主事 神村 智子	歴史新発見!! 出土品を活用した授業 ~先人からのメッセージ~

### 優秀賞(6編) 研究助成金(個人15万円・共同20万円)

No	学校名	職名・氏名	研究テーマ
1	大宜味村立 大宜味小学校	校長 宮城 政信 教諭 金城 晶子 山入端良子	閉校を意識した教育活動の工夫 ~「ふるさと学習」の実践を通して~
2	那覇市立神原小学校	教諭 新垣 貴子	通級児童が自己肯定感を高め生き生きと活動するための支援 ~<通級>ことばの教室から対話の授業実践を通して~
3	浦添市立浦城小学校	教諭 金城 里子	児童が積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する外国語活動の工夫 ~単元を通じたスキットづくり活動~
4	浦添市立港川小学校	校長 高良 政幸	気になる児童の学習意欲向上や自尊感情を引き出す取組の充実をめざして ~地域人材・保護者学習支援ボランティアの活用を通して~
5	宮古島市立南小学校	教諭 平良 優	楽しいだけの外国語活動からの脱却を図る授業づくり ~「つけたい力の明確化」と「学びの自覚化」を通して~
6	石垣市立八島小学校	教諭 小林 弘樹	地域における子どもの遊び文化の教材化 ~体育科におけるミニサバニ乗りの実践~

### 優良賞(20編) 研究助成金(個人10万円・共同15万円)

No	学校名	職名・氏名	研究テーマ
1	那覇市立上間幼稚園	教諭 仲田麻衣子	伝え合う喜びを味わえるようになるための援助と環境構成の工夫 ~自分の気持ちや考えを話す活動を通して~
2	石垣市立 あらかわ幼稚園	教諭 池田 哲子 東嘉彌眞 和代 仲唐 千明	健やかな心と体を育む保育の工夫 ~竹馬遊びを通して~
3	本部町立上本部小学校	教諭 泉川 良之	社会的な見方・考え方を養う指導の工夫 ~児童同士の考えをつなぐ協働的な学びを通して~
4	中城村立津覇小学校	教諭 與座 優子 小橋川香菜	望ましい学習態度を育てる学級・学年経営の工夫 ~グループポイント制を用いた児童同士の関わり合いを通して~
5	うるま市立川崎小学校	教諭 宮里 匠哲	科学的な思考力・表現力が身につく学習指導の工夫 ~第3学年「実ができたよ」において、理科説明文を取り入れた表現する活動を通して~
6	那覇市立松島小学校	教諭 山中 隆行	小学校外国語活動の授業改善に関する一考察 ~TBLTの手法を取り入れた授業デザインの実践を通して~
7	那覇市立城西小学校	教諭 下地 史彦	身近な素材を活かした環境教育 ~自然観察クラブの活動を通して~
8	那覇市立城西小学校	養護教諭 上原 裕子	自ら心の健康を守る中学生を育むための保健指導 ~予防的なアンガーマネジメントを通して~
9	那覇市立宇栄原小学校	教諭 下地美喜子	確かな読みの力を育む説明的文章の指導の工夫 ~要点をまとめて文章構成を捉える活動を通して~
10	那覇市立曙小学校	教諭 永田 聖子 喜屋武直人	『読む力を高め 主題的に学ぶ児童の育成』 ~文学教材の指導の工夫を通して~
11	浦添市立浦添小学校	教諭 根本 大輔	情報活用能力を培い、発表・プレゼンする力を育てる ~ICTの活用を通して~
12	渡嘉敷村立 阿波連小学校	教諭 新里明日美	主体的に学び、自分の思いや考えを伝え合う力を高める指導 ~国語科(説明文)における言語活動を重視した指導を通して~
13	宮古島市立 伊良部小学校	教諭 上田 達大	説明的文章の「論理」を読み解く力の育成 ~筆者の書きぶりの意図を見つけ、自分の表現につなぐ低学年の指導を通して~
14	宮古島市立 伊良部小学校	教諭 下地 成子 平良美和子 上田 達大	言語活動の充実を目指した授業づくり ~物語教材の指導を通して~
15	琉球大学 教育学部附属小学校	教諭 桃原のぞみ	探究の質を高める総合的な学習の時間の工夫 ~地域の歴史や文化に触れる取り組みを通して~
16	北谷町立桑江中学校	教諭 諸見里明美	インクルーシブ教育システムの構築 ~多様な学びの場への取り組み~
17	沖縄県立沖縄ろう学校	教諭 名嘉 信祐	主体的に学習する力を育てる自立活動の指導 ~発音指導の工夫と学級担任との連携を通して~
18	沖縄県立 美咲特別支援学校	教諭 森 陽平	特別支援学校における国際理解教育の実践 ~自己肯定感を育むための参加型・体験型授業の実践を通して~
19	沖縄県立 泡瀬特別支援学校	教諭 山口 飛	肢体不自由特別支援学校におけるデジタル教科書の作成と提供 ~学校図書館の機能の活用とシステムづくり~
20	沖縄県立 那覇特別支援学校	教諭 赤嶺 信吾 金 麻衣子	肢体不自由特別支援学校における自立活動としてのプール指導 ~「自立活動プール指導教材」を用いた指導を通して~

\* 校種別学校コード順

### ③ 教育文化事業

豊かな文化を育むために

#### ◎平成28年度

クラシックコンサート(中頭地区:10校で実施) 6/2~6/8

- ・はごろも小学校
- ・彩橋小中学校
- ・安慶田小学校
- ・西原小学校
- ・諸見小学校
- ・宮森小学校
- ・普天間小学校
- ・津覇小学校
- ・高原小学校
- ・中の町小学校



文化講演会 (第24回教育実践研究論文表彰式において記念講演を予定 平成29年1月28日(土))

いっこく堂講演会(那覇・中頭地区:7校で予定) 11/7~11/10

- ・久米島西中学校
- ・浦添中学校
- ・伊波中学校
- ・石田中学校
- ・首里中学校
- ・美里中学校
- ・松城中学校

## 2. 福祉事業

会員の福祉の充実に努めています

※対象の会員とは、基本の教弘保険に加入している教弘会員

#### ◎平成27年度実績(27,784,400円)

区分	人 数	金額
1. 結婚祝金	164人	1,640,000円
2. 出産祝金	389人	3,890,000円
3. 入学祝金	379人	3,790,000円
4. 検診補助	4,413人	14,695,000円
5. 宿泊補助	1,232人	2,464,000円
6. 研修旅行補助	41人	760,000円
7. 退職後継続会員へ手帳	1,000人	545,400円

### ◆日教弘ライフサポート倶楽部 お問合せ先

「日教弘ガイダンスセンター」

tel:0120-371-969

受付時間 9:30~17:00(土日祝日を除く)

「日教弘ライフサポート倶楽部」

ホームページ: <http://www.nikkyoko.net/>



各種祝い金の申請手続きは  
お済みですか?

申請の期限は、事由発生日から  
1年以内です。

※ご夫婦とも会員の場合は、両者とも該当します。



日教弘 沖縄支部の詳しい事業内容については  
ホームページをご覧ください

<http://www.nikkyoko-okinawa.jp>

※各種申請書はホームページよりダウンロード  
可能です。

#### ◎損害保険事業

##### ④ 教職員のみなさま専用の保険

## 教弘まなびや スーパーPLAN

教職員賠償責任保険 + 教職員総合保険



##### 平成28年度募集 中途加入のご案内

満期: 平成29年  
8月1日午後4時まで

加入依頼日の属する月の  
翌月1日午前0時から  
平成29年8月1日午後4時まで



公益財団法人 日本教育公務員弘済会  
日本教育公務員弘済会 検索  
[www.nikkyoko.or.jp](http://www.nikkyoko.or.jp)

##### 教職員業務中の(\*1)賠償責任について補償

(\*1)教職員総合保険では教育業務中を行います。

- ① 適及補償 初年度加入日より前に行った行為に起因する請求も補償
- ② 延長補償 教職員をやめた後になされた請求についても5年間補償
- ③ 初期対応費用も補償
- ④ 教職員個人の争訟費用(弁護士費用等)及び損害賠償金を補償

支払限度額: 対人・対物1億円<sup>(\*)2</sup>、その他事故の事故で5,000万円

<sup>(\*)2</sup>対人・対物については、教職員総合保険・教職員賠償責任保険の支払限度額を合算して表記しています。お支払方法等について詳しくパンフレットにてご確認下さい。

先生方の「安心」を、しっかり支える保険です。  
業務中、日常の様々なトラブルから教職員のみなさまをお守りします。

保険事故については他の生命保険・共済の給付に関係なく、保険金をお支払いします。

教職員用の充実した補償内容です。今すぐ、お申し込みを。

##### 教職員・退職者およびご家族のみなさま向けの保険

## 教弘フルガード

フルガード保険特約付帯普通傷害保険

36%割引

※火災急救保険部分の保険料は、団体割引のみ適用となります。

退職後も  
ご家族も  
しっかりと  
お守りします。

1  
ケガによる  
1日目からの  
入院・通院を補償

2  
天災(地震など)  
によって生じた  
ケガも補償

3  
日常生活に起因  
する法律上の賠償  
責任を5,000円を  
限度に補償します。

##### 平成28年度募集 中途加入のご案内

満期: 平成29年  
8月1日午後4時まで

加入依頼日の属する月の  
翌月1日午前0時から  
平成29年8月1日午後4時まで



公益財団法人 日本教育公務員弘済会  
日本教育公務員弘済会 検索  
[www.nikkyoko.or.jp](http://www.nikkyoko.or.jp)

- 加入資格 公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方
1. 公立学校の教職員
  2. 国立学校および私立学校の教職員
  3. 教職員会員の雇用
  4. 教職員団体の役員及び職員
  5. 日教弘および業界別会員の本部および各団体の職員
  6. 1~5の被保護者
- \*教弘フルガードの場合に限り、1~6の被保護者(注1)も加入できます。(注1)家庭の範囲:会員の直親の配偶者、子ども、同親、兄弟、および会員の配偶者と同居している親類(注2)  
(注2)親類:会員の直親以外の子の配偶者および配偶者の直親  
\*教弘新規契約の方は既存の会員で80歳以下の方が加入できます。

##### フルガードにおける事故事例

##### 傷害事故(国内外補償)

被保険者(被扶養の対象となる方)が激しかつ偶然な外因の事故によりケガをされた場合に、保険金をお支払いします。天災(地震もしくは噴火またはこれによる浸水)によるケガには適用されません。

\*教弘フルガードでは、通常保険金をお支払いする場合は、30日を限度とします。

※教弘フルガードでは、通常保険金をお支払いする場合は、30日を限度とします。

##### 賠償事故(国内外補償)

日常生活における偶然な事故により他人を死傷させたり、他人の財物に損害を与えた法理上での賠償責任を負わされた場合、保険金をお支払いします。また、訴訟費用、弁護士費用等の費用に要した費用もお支払いすることができます。

※教弘フルガードでは、通常保険金をお支払いする場合は、30日を限度とします。

##### 携行品損害(国内外補償)

自宅外で偶然な事故により携行品に損害が生じた場合に保険金をお支払いします。(機券、券簿、カード等)

※教弘フルガードでは、通常保険金をお支払いする場合は、30日を限度とします。

##### 救援者費用損害(国内外補償)

航空機・船・船舶の運賃等により緊急に搬送・救援を受けた場合に、旅費等の費用を支払います。(機券、券簿、カード等)

※教弘フルガードでは、通常保険金をお支払いする場合は、30日を限度とします。

##### 救援費用損害(国内外補償)

航空機・船・船舶の運賃等により緊急に搬送・救援を受けた場合に、旅費等の費用を支払います。(機券、券簿、カード等)

※教弘フルガードでは、通常保険金をお支払いする場合は、30日を限度とします。

救援費用損害(国内外補償)  
航空機・船・船舶の運賃等により緊急に搬送・救援を受けた場合に、旅費等の費用を支払います。(機券、券簿、カード等)

※教弘フルガードでは、通常保険金をお支払いする場合は、30日を限度とします。

※教弘フルガードでは、通常保険金をお支払いする場合は、30日を限度とします。

### 教弘まなびやスーパーPLAN及び、教弘フルガードに関するお問い合わせ・資料請求先

代理店 (株)沖縄教弘 TEL 098(867)1765 〒900-0014 沖縄県那覇市松尾1-7-12  
提携・引受け保険会社: 東京海上日動火災保険株式会社 沖縄支店 那覇支社 TEL 098(867)7733

### 3. 共済事業



沖縄における教弘保険加入率は全国一です!!



## 教弘保険

教育関係職員なら誰でも加入できる**教職員相互扶助**の精神に基づく**教職員のための「教弘保険」**です。

34歳以下の  
教職員のための

### ユース教弘保険

(集団契約特約付勤労保険)

35歳以上の  
教職員のための

### 新教弘保険

(集団契約特約付勤労保険)

#### 生涯保障

##### 新教弘終身保険 (無配当)

(生存給付金特則付低解約返戻金型)  
積立利率変動型終身保険

#### 医療保障

##### 新教弘医療保険α (無配当)

医療保険(14)(保険料払込中解約返戻金型)

#### 生涯保障+介護保障

##### 新教弘介護保障付終身保険 (無配当)

(介護保障付終身保険／低解約返戻金型)

(注) 新教弘終身保険、新教弘医療保険α、新教弘介護保障付終身保険からは配当金は発生しません。

上記内容は商品の概要を説明しております。

ご契約に際しては共済事業(提携保険事業)提携保険会社ジブラルタ生命の保険設計書(契約概要)および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧下さい。

退職後も教弘保険を継続すると、次の特典が受けられます。

#### 特典1

宿泊補助

#### 特典2

健康増進補助

#### 特典3

「教弘手帳」を贈呈

#### 特典4

普通傷害保険加入資格

#### 特典5

日教弘ライフサポート  
倶楽部の利用

## 来春ご退職予定の皆様へ

● 定年退職者向けに、下記日程で説明会+セミナーを実施

開催日	時間	地区	会場	住所
11月19日(土)	10:00~12:00	八重山	大浜信泉記念館 2F 研修室1	石垣市登野城2-70
11月20日(日)	10:00~12:00	宮古	宮古教育会館	宮古島市東仲宗根928-7
11月23日(祝)	10:00~12:00	国頭	名護中央公民館(名護市民会館隣)	名護市港2-2-1
11月23日(祝)	14:00~16:00	中頭	ザ・ビーチタワー沖縄	中頭郡北谷町美浜8-6
11月26日(土)	10:00~12:00	那覇・島尻	八汐荘(屋良ホール)	那覇市松尾1-6-1

● 若年退職者向けに、2017年2月に上記同様の説明会+セミナーを実施。詳細な日程については今のところ未定。

◆「教弘保険」等の退職にあたっての諸手続きについて

◆心豊かに、そして有意義なりタイアメント・ライフのために

- ①退職後の公的医療保険について
- ②公的年金の受給開始について
- ③公的年金の手続きについて
- ④在職老齢年金の受給開始について
- ⑤住民税の支払準備について
- ⑥年末調整と確定申告について

## 内容

## 教弘参事紹介

教弘参事の皆さんがあなたが学校等にお伺いして（公財）日教弘沖縄支部の事業内容についてご説明させていただいている。どうぞよろしくお願ひ致します。



国頭・中頭地区担当  
伊波 寛  
元 読谷小学校校長



那覇・島尻地区担当  
国吉 昇  
元 玉城中学校校長



沖縄地区(高校)担当  
仲間 靖  
元 開邦高校校長



宮古地区担当  
儀間 裕芳  
元 宮古教育事務所所長



八重山地区担当  
宜野座 愛子  
元 富野小中学校校長

## ジブラルタ生命 沖縄支社各営業所連絡先

営業所名	所長名	郵便番号	住 所	電話番号	FAX
名護	薬丸 圭太	905-0021	名護市東江5-11-1 2F	0980-52-2517	0980-53-3045
コザ第一	内山聖隆	904-2244	うるま市江洲405-1	098-974-5231	098-974-5188
コザ第二	中田 太美子		サンライズ江洲ビル2F		
沖縄中央	江藤 甚之助	901-2224	宜野湾市真志喜3-29-1 PTCビル7F	098-942-2735	098-898-8317
沖縄第一	堤 利昭				
沖縄第二	山崎 浩次	900-0006	那覇市おもろまち1-1-2	098-860-1271	098-866-5408
那覇第三	中島 愛		新都心センタービル 5F		
那覇第四	宮城 肇				
豊見城第一	小川 晃弘	901-0241	豊見城市字豊見城1138 2F	098-850-0805	098-850-0969
豊見城第二	坂元 紀夫				
宮古島	川崎 健	906-0012	宮古島市平良字西里391 2F	0980-72-1766	0980-75-4717
八重山	上田 義隆	907-0013	石垣市浜崎町2-2-5 2F	0980-82-2733	0980-83-1635

### こんな時はお電話を

- 病気やケガをされた場合
- ご登録いただいている内容に変更があった場合
- ご契約の内容を変更したい場合
- 保険証券をなくされた場合

その他、お気軽にご相談ください。

教弘保険に関するお問い合わせは、教職員専用ダイヤルへ

各種お問い合わせは、ジブラルタ生命コールセンターまで

教職員専用  
通話料無料

ミナ ジブラルタ  
**0120-37-9419** キョウイク

受付時間  
平日 8:30~20:00  
土曜 9:00~17:00  
(日・祝を除く)

※この他に一般顧客用0120-37-2269もご利用ください。

この「きょうこう通信No.013」をお届けしましたのは

営業所

です。

どうぞご覧ください